

## Point of note

### ■ 熊野本宮大社とは

世界遺産に登録された熊野三山。その中心となる熊野本宮大社は、カフェから車で20分ほど。スサノオノミコを主祭神とし、質実剛健な雰囲気が漂う。日本サッカー協会のシンボルでもある、3本足の八咫鳥（やたがらす）が出迎えてくれる。



参道の始まり。明治24年の移築前の旧社地、大斎原（おおゆのはら）の大鳥居は、ここから500mほど離れた場所に立つ。



ライブにも力を入れており、店内は音響機器が充実。



地元アーティストの手によるアクセサリーも販売。



ターコイズ色の川面。カフェ近くの絶景スポット。



蒸し鶏の香味ソース&ターメリックライスのランチ。



# サンサロカフェ

<https://www.facebook.com/sansarokumano>

さまざまな人が行き交う三叉路に建つカフェは、開店後すぐに地域の新たな名所に。清らかでヘルシーな料理を供し、地元の人たちとともに楽しみ・喜びをシェアする文化の発信地としても成長を重ねている。

## 「実は夫も息子もお肉が好き。だから野菜料理のメニューだけでなく、ヘルシーなお肉料理もあります！」

STEP 3 今後の展望  
みんながシェアできる場所として発信型のカフェを目指したい

今までも音楽ライブや紙芝居など数々のイベントを開催してきた「サンサロカフェ」。宇澤さんは、さらにそ

彼女が「今まで坊主（お客がひとりもないこと）はないんですよ」と笑う。取材当日も平日なのに、近所の常連や大阪時代からの友人、そしてFacebookを見て初めて訪れたという隣町からの女子グループなど、多彩なゲストで店内はにぎわっていた。

庫もアウト。厨房機器を入れ替えることに。呆然としたのもつかの間、水が引いた直後から、近所の人や常連客が片付けの手伝いに駆けつけてくれた。なかには今まで店を訪れたこともなく、ネットで災害を知ったというファンの方まで。それを目の当たりにして、こんなに愛されて、みんなに支えられて生きているんだ、ということを感じた。それに気付かせてくれるための水害だったのかも、とさえ思えたという。カフェを始める前、前職ではできなかった、お客さんと直接につながりたいと考えていたという宇澤さん。その手応えを早くも味わうことができたのだ。

初めは自分がカフェを経営する気など全くなかったという。ただ、最初に住んだ移住用のアパートから見えるこの建物は気になっていた。水に浸かって廃墟のようだったが「集落の入り口が空き家とは寂しいし、誰かお店でもやればいいの」と思っていた。しかし地元の鉄工所で働いていたこ

### 会社概要

所在地：和歌山県新宮市熊野川町  
日足 878-1  
業種：飲食業（カフェ）  
創業：2015年4月  
従業員数：1名



### STEP 1 創業のきっかけ 東日本大震災後、増していく日常への違和感に移住を決意

2011年の東日本大震災をきっかけに、その後の生き方を変えた人は多い。大阪でアパレルデザイナーとして多忙な日々を送っていた宇澤聡子さんもそのひとりだ。小学生の息子の子育てを、もっと自然に近い場所で行いたいと漠然と考えるようになった。そしてある日、仕事でいつものように動物の毛皮をオーダーする自分にもふと疑問を抱く。都会生活はそろそろ卒業かもと、溶接職人でミュージシャンでもある夫に打ち明けると「へえー、面白そうやん」と意外にあっさり賛同。だったら思い切って、自分の好きな場所に移住したいとバリや沖繩にも下見に出かけた。候補のひとつだった熊野に決めたのは、息子の言葉だ。近くの小学校に1週間、試しに通わせたとこ「ママ、こゝならいいよ！」と言ったのだ。そうしてスタートした熊野暮らし。

### STEP 2 事業スタート オープン3カ月後に浸水。そして自覚したカフェ経営の喜び

オープンにこぎつけたのは今年4月1日。だが、そのわずか3カ月半後の7月17日、突然の水害で店が床上45cmまで浸水した。購入したばかりの冷蔵

それが発展して、みんなが好きなことを持ち寄ってシェアできる、まなびやのような場所にしたと考えている。だから自らヨガ教師の資格を得て、店で朝ヨガを始めた。料理メニューの中、カレーとスイーツはそれぞれプロ級の腕前の地元女性が手掛けたもので、既に大好評。看板メニューにもなった。また最近増えた外国人客向けには、ベジタリアンでも食べられて自分もつくって楽しい、野菜料理をいっそう充実させていくつもりだ。

オープンからわずか半年。すっかり地元根づいた感のある「サンサロカフェ」。近頃、小学校4年になった息子も学校が休みの日には店を手伝ってくれるという。そんな息子に「ありがとう」と声を掛けると「そんなん、ちゃうよ。ここ僕の店でもあるし」と返されたとか。気持ちはずっかり、共同経営者。息子も頼もしく成長中だ。

### Profile



サンサロカフェオーナー 宇澤聡子さん

大阪府出身。アパレルデザイナーを経て熊野に移住後、自然派カフェを手掛ける。ビーガンメニューも揃う美しくおいしい料理や絶品スイーツが大好評。音楽ライブやヨガ教室も実施。